

～地方創生に向けて～

「芦別市人口ビジョン まち・ひと・しごと創生総合戦略策定」

◇まち・ひと・しごと創生の概要◇

2008年に始まった日本の人口減少は、今後加速することが予測されており、人口減少による消費・経済力の低下は、日本の経済社会に大きな影響を与えることが懸念されています。

こうした状況の下で、国では昨年11月に公布された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、少子高齢化の進展に的確に対応して人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、人口の現状と将来への展望を示す「長期人口ビジョン」と、そのビジョンを踏まえて平成27年度を初年度とする5ヶ年の政策分野ごとの基本目標や施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

また、これを受けて都道府県や市町村は、国の基本目標を勘案しながら平成27年度中に「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」を策定することが求められています。

◆国の基本目標◆

- 地方における安定した雇用を創出する
- 地方への新しい人の流れをつくる
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する



◇芦別市の取組概要◇

本市における、現状と課題を整理して2040年における人口等を展望する「芦別市人口ビジョン」と、人口ビジョンを踏まえた人口減少の抑制と地域の活性化を図るための具体的な施策をまとめた「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を行います。

「人口ビジョン・総合戦略」の策定及び施策を効果的に進めるため、これまで4月に市長を本部長とする推進本部を設置するとともに、6月には広く関係者の意見が反映されるよう、関係機関・団体の代表者や公募市民で構成する推進会議を設置し、策定作業に着手しています。

また、策定の各過程において、市議会の意見を求める審議の機会や市民や各種団体等の懇談会の開催、市民（無作為抽出による市民1,000人を対象）等へのアンケート調査やパブリックコメント（意見公募）などにより、幅広い意見をいただくほか、専門知識を有するコンサルタントへ策定支援業務を委託し、効果の高い施策を盛り込んでいく予定です。

市民の皆さんには、現在実施しているアンケート調査への協力や、8月上旬に市内各地域で開催を予定している「まちづくり懇談会」への積極的な参加をお願いいたします。

策定に向けた スケジュール (予定)	4月	・推進本部設置
	6月	・推進会議設置 ・議会審議 ・アンケート調査
	7月	・推進本部会議 ・推進会議 ・議会審議
	8月	・推進本部会議 ・推進会議 ・議会審議 ・まちづくり懇談会
	9月	・推進本部会議 ・推進会議 ・議会審議 パブリックコメント
	10月	・推進本部会議 ・推進会議 ・総合戦略策定

6月11日、公募2人を含む14人で構成する「芦別市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」の第1回会議を総合福祉センターで開催。会長に坂田憲正、芦別商工会議所会頭を選任しました。